

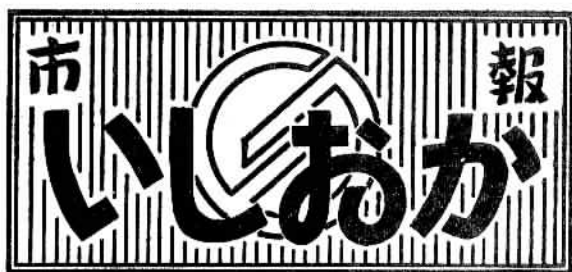
発行所

石岡市役所

石岡市大字石岡408番地  
電話(代表)(3)1111番  
郵便番号 3 1 5

発行人  
編集

大和田健三郎  
総務部



1971

昭和46年4月25日発行  
昭和44年6月9日  
第3種郵便物認可  
(定価1部5円)

## 石岡市総合計画特集号



はじめに



行なうため、かねてから本市総合計画の策定について審議会を設けて準備を進めてまいりました。

本年二月に答申をいただき、これに基づいて、さらに三月の定例市議会の議を経て今回総合計画を樹立いたしました。

ここ数年來のめざましい社会の発展により、私達をとりまく環境は大きく変わってきています。

そしてこの変化のげじさは、交通・公害・住宅・教育などたくさん問題を私たちのまわりにもたらしています。

これを今後積極的になおしてゆき調和のとれた姿にしてゆくことが大きな課題であると考えます。

このため石岡市では新しい観点から市の発展の姿として、明るく住みよい生活環境を目指して、それに向つて市の行財政を長期的視野のもとに効率よく計画的に

この計画は長期計画として昭和五十五年を目標に市の進むべき方向と、それに行なうべき方法を示した基本構想と、これに基づき具体的な事務事業を計画し五カ年の基本計画、三カ年の実施計画の三段階からなっています。

そしてこの計画は市民の創意と工夫を求め、広く市民各意のご理解とご協力により人間性豊かな郷土を実現するための計画としなければなりません。

この市報特別号は、総合計画についての概要をわかりやすくとりまとめました。ご一読いただければ幸いです。

市長

大和田健三郎

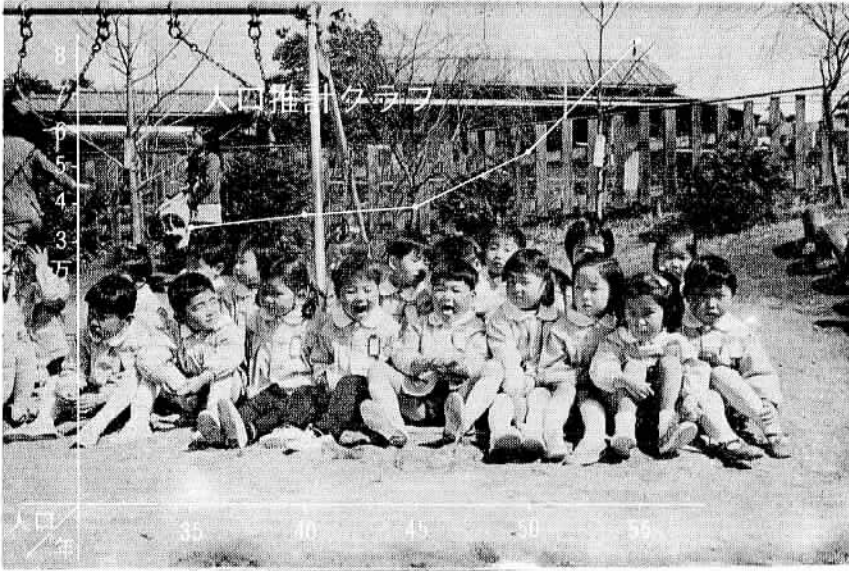
# 10年後の石岡市

## 明るく住みよいまちへ

### 人口は八万二千人に

昭和四十五年十月一日現在 人口は三万九千五百十人で、ここ数年人口の伸びは毎年約五百人とゆるやかでしたが、柏原工業団地の造成、構想に

よる計画などから予想すると、昭和五十五年における本市人口は八万二千人と見込まれています。



人口推計グラフ

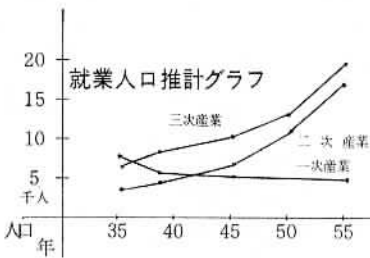
**就業人口は 四万二千人に**

昭和四十年の国勢調査によれば就業人口総数は一万八千五百人でしたが、昭和五十五年には四万一千人になると予想されます。

そのうち商業、サービス業を中心とする第三次産業が約一万八千四百人、製造業などの第二次産業が約一万八千人、農林業などの第一次産業が四千六百人と考えられます。



就業人口推計グラフ



### 土地利用計画

現在は住居・商店が無秩序に配列し、とくに住宅の無制限な広がりや、ますます暮しにくい状態をつくりだしている。調和のとれた住みよいまちづくりのためには土地の計画的な利用をはかることが大切だ。

本市においては、さきに計画された「石岡都市開発区域整備計画」を基本として、さらに昭和四十三年六月十五日法律第百号をもって公布された新都市計画法によって市街化区域及び市街化調整区域の設定、すなわち線引きが本年一月二十日付の県報によって告示されましたが、これらの新しい観点からも十分考慮を加え地域の特性を配慮した土地利用を定められました。

**商業地域**

現在の商業地域は拡大する方向で市街地の中心部を商業地域としてさらに充実させたい考えです。

**住居地域**

人口想定の変更によって住居地域を四十二パーセント減らし、工業地・商業地域などの市内業務地区とのかねあいが、既成市街地に接続する地区、その外周地域の東ノ辻・兵崎・大谷津・茨城・宮部等の地区、また高浜の既成市街地を

中心にしている地区を住居地域とし、道路・上下水道・公園緑地・学校等の公共施設を整備してゆき、住みよい住地づくりに努力します。

**工業専用地域及び工業地域**

既に用地買収を完了した柏原地区を工業専用地域に、石岡精工を中心とした曲松地区、東日電線を中心とした荒金地区、新田山地区などを工業地域に計画いたしました。

**準工業地域**

県道石岡・笠間線ぞいの北ノ谷・正上内地区には既に工場が進出しており住宅と工場の混雑がみられますので、この地区を準工業地区として柏原工業団地等と関連工場施設の配置を図ります。

**市街化調整区域**

この地域については農振法に基づいて農用地(優良農地)と非農用地に区分し、構造改善基盤整備・土地改良事業等積極的に公共投資を行なう生産性の向上を図り、特に恋瀬川国部川流域及び霞ヶ浦沿岸の農地については将来にわたって優良農地として保存を図ります。

現在の商業地域は拡大する方向で市街地の中心部を商業地域としてさらに充実させたい考えです。

**住居地域**

人口想定の変更によって住居地域を四十二パーセント減らし、工業地・商業地域などの市内業務地区とのかねあいが、既成市街地に接続する地区、その外周地域の東ノ辻・兵崎・大谷津・茨城・宮部等の地区、また高浜の既成市街地を

# 清潔なまちづくり

し尿、ごみの衛生処理および生活汚水、雨水のすみやかな排除は私たちの日常生活にとって忘れることのできない大切な問題です。とくに人口の増加や生活水準の向上、さらには産業経済の発展が今以上に予測される将来においては、し尿、ごみ、汚水等はいっそう増加するでしょう。

このように増大する汚物、

汚水を排除して整備された環境のもとで快適な生活をおくることができるよう環境衛生対策をつぎのように計画しています。

## 都市下水道

### 公共下水道

計画排水面積千八百ヘクタール、計画排水人口七万二千人、事業実施期間昭和五十年

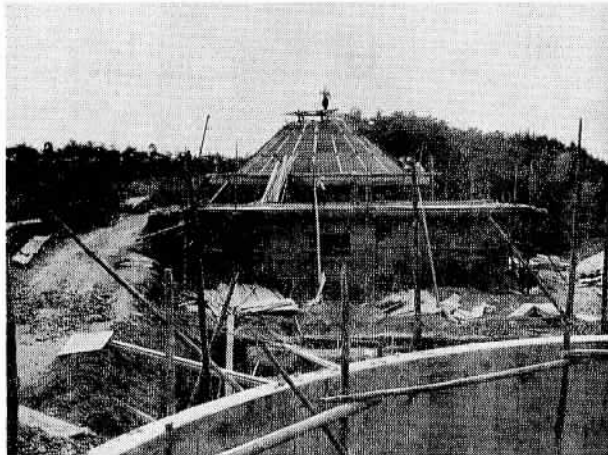
度より六十年、浄化槽の普及によって公共下水道事業の必要性は論をまたない。実施準備期間として昭和四十六年度より四十八年度まで三年間に基礎調査を行ない、昭和五十年より実施するようにいたします。

### 湖北環境衛生組合

### のし尿処理場建設

処理能力五十四㎥/日、現施設の整備を図るとともに湖北環境衛生組合によって目下建設中の処理場の早期完成を図ります。

ごみ処理場建設は四十ヘクタールを予定していますが、広域的観点からも検討し早期実現を図るとともに現在は運搬車輻の増強と埋立地の確保を計画して処理いたします。



●新しい、し尿処理場は8月に完成する予定です。これが完成すると1日54溜のし尿を処理できます。

## 都市計画街路

路線名	巾	延長
別所・行里川線	22m	4,020m
愛宕下・根当線	18	
恋瀬橋・曲松線	18	4,090
八軒・村上線	20	6,150
宮下・大砂線	16	4,200
幸町・正上内線	16	4,200
若松・行里川線	11~16	
停車場・元真地線	16	
停車場・泉町線	11	300
金丸・富田線	11	600
金丸・宮下線	11	1,050
幸町・八軒線	20	5,400

## 新たに47年度から

# 市道整備4カ年計画

最近の著しい経済成長と国民生活の向上から予想をうまわる速度で自動車普及が急増しています。

今後の産業の拡大、都市の発展により、人の交流と貨物の輸送需要は増大の一途をたどり、運搬手段である自動車はますます増加することが予測されます。このため、県の道路整備構想と十分調整をはかりつつ道路網の整備を

路線名	巾	延長
染谷・村上線	5.5m	2,000m
大砂・碁石沢・半の木線	5.5	2,800
御前山・諸士久保線	3.5	2,300
長見寿・水内線	3.5	1,800
正上内・根当線	3.5	1,500
高根川・鹿の子線	3.5	1,300
井関・仲丸線	3.5	1,800
池袋・鹿の子線	3.5	1,000

以上が現在計画された路線でありますが、重点的に採択して経済的效果と将来の発展を基本として都市計画道路とし再編成をいたします。

### 市道整備計画

昭和四十三年度から市道整備

備四カ年計画により通学路、バス路線・部落連絡道路の整備が進められていますが、新たに四十七年度からの市道整備四カ年計画として、路線数二百二十六路線舗装計画延長十萬四千四百四十メートルを計画しています。

### 農道整備計画

農業の近代化を進めるうえで基幹となる農道を整備します。

### 公園緑地の整備計画

美しい緑とひろびろとした空間は日頃の緊張から解放してくれるばかりが、都市の防災や美観のうえからも大切な施設です。次のように整備していくよう計画しました。

名称	面積
新池台児童公園	0.3ha
高浜児童遊園地	0.5
新田山公園	1.0
柏原池公園	2.0
舟塚山及愛宕山史跡公園	2.0
竜神山自然公園	9.6
柏原工業団地第1号園	3.4
柏原工業団地第2号園	1.6
国分尼寺史跡公園	4.1

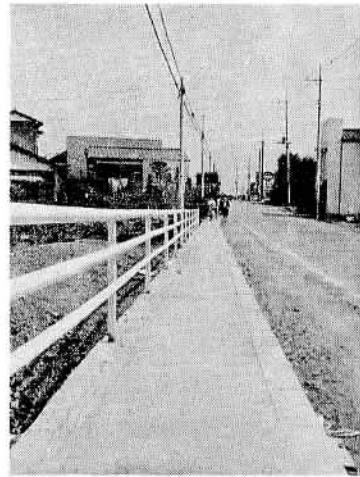
# 1世帯1住宅を目標に



当市においては、意欲的なマイホームの建設、市などの公の機関による住宅の建設により住宅不足の解消をはかってきました。しかし、人口の増加、家族構成の細分化が進み大量の住宅が必要となってきます。これを昭和五十五年までの推計によると約一万一千世帯の増加が予測され、今後の目標を一世帯一住宅と仮定し借家間借り解消も考慮すると約一万一千五百戸の住宅が必要とされます。

融公庫の融資枠の拡大を図り民間資本による住宅建設の促進を図り協力を得なければなりません。

**上水道の整備**  
上水道は私たちが健康で文明的な生活を営むうえでなくてはならない施設です。本市の上水道は、玉里村と共同でなる「湖北水道企業団」により昭和四十年から給水が開始され、昭和四十三年度は玉里村を含めた給水人口の七十一%の普及をみてい



●通学道などで歩道のないところは順次整備していきます。

ます。今後の人口増加、或は工業開発による用水需要の増大に対応する施設の拡充と水資源の確保を図ります。なお三村・関川地区の水の確保については別途計画をいたします。

**公害対策**  
現在、市では新しく公害交通課を設置し、公害対策に力を注いでいますが、さらに公害対策審議会を設立し公害防止基本計画を樹立します。また、測定機械器具の整備や公害発生のおそれのある事業所等の実態調査を行ない公害の未然防止に努めていきます。

**交通安全対策**  
自動車の急速な発展により私たちのまわりには事故への危険性が年々増してきています。これを防止するため次のような施策をすすめていきます。

- 歩道・横断歩道の新設やカーブミラー・ガードレール・ガードフェンス等の交通安全施設の整備充実。
- 交通安全思想の普及
- 交通安全共済組合への加入をすすめる

また不幸にして事故にあった場合の相談機能を強化していきます。

**火災の防止**  
都市化が進むにつれて火災の状況も複雑になってきています。そのため消防車や化学自動車・はしご車などを整備し、水槽・消火栓などの施設を多く設け常備消防の充実をはかります。

また火災が発生した場合にすぐ消火作業にかかれるよう市街化の進展に応じて出張所をもうけていきます。

## 教育文化の振興

### 公立の幼稚園を

### 各小学校区ごとに設置

石岡市のあすは子どもたちの肩にかかっています。明るくぐまれた教育環境で毎日が過ぎるような計画をたててまいります。

### 幼児教育

幼児教育は人間形成の初期段階として非常に重要です。本市の幼稚園は公立1・私立3がありますが、今後人口の伸びあるいは幼児教育への関心の深まり等により就園率が增大することが予想されますので公立幼稚園を各小学区ごとに設置するようにします。

### 社会教育

図書館・公民館等の社会教育施設の整備を図るとともに社会教育団体の育成助長を促進し、心身ともに健康な市民の育成に努めます。

### スポーツで健康づくり

健康で明るい毎日を送るためにスポーツを楽しむことは大切です。

昨年完成した市民プールの充実、高浜・八郷町の恋瀬川提防サイクリングウェイ建設、市民体育館の建設さらに総合運動場計画等体育施設の整備をはかるとともに体育指導体制の確立と組織の育成強化を図り「見たり聞いたり」から「参加する」スポーツへの体制づくりに努めます。

### 義務教育

昭和五十五年の人口が八万二千人と考えられますので、それに見合った学校の新設・校舎の増改築・体育館・プールの未設置の学校には年次的に設置し、教育施設の充実をすすめる、生徒がのびのびと学習できるように努めます。また人口の動向、交通災害を考慮安心して通学できる学区が望まれますので適正な通学区の設定をしていきます。

### 高等学校

生活の向上や社会の要請で



●昨年完成した市民プール。  
今後、このようなスポーツ施設をさらにふやしていきます。

### 青少年対策

青少年の健全育成のために青少年センターの充実、青年会等青少年の各種団体グループの育成助長に努め、また青少年相談員による街頭補導、相談補導により非行の早期発見・防止につとめます。さらに地域課題に促した青年学級・家庭学級の開催により社会の連帯性・共存共栄の生活意識の向上を図るよう努めます。

### 芸術文化の振興計画

広く暮らしの中に芸術文化活動を普及し、豊かな情操をやしなうため芸術文化諸団体の強化充実に努め総合文化祭の開催や展覧会及び講習会などを積極的に開催します。また民族資料館の建設や指定文化財の実態を再調査し維持管理体制の強化を図り文化財の保護に努めます。

## 住民福祉の向上をめざして!!

経済の高度成長に伴い所得は年々増加の推移がみられ、生活水準の向上がもたらされています。しかしその反面、これらの発展からとりこまれた恵まれない人たちの

時代のうつり変りは児童をとりまく環境を大きく変えています。これの対策として保育所・児童館など地区の実態に即した施設整備を図り、さらに児童遊園地や母子住宅の建設を行なっています。

#### 身体障害者のために

重度肢体不自由者に対する援護措置と中軽度障害者に対する補装具の交付や職業的更正助長等の措置を講ずるとともに相談機能の強化をはかり、国及び県の計画と合せて積極的援護措置を講じていきます。

#### 明るい老後を

平均寿命の伸びにより老人人口が非常に多くなり今後ますます増えることが予測されます。老後の安定の確立をめざし次の施策を進めてまいります。

いることを忘れることはできません。老人・児童・身体障害者低所得者などこれらの人々のために国や県と力をあわせ積極的に福祉の向上を図ります。

#### 児童のために

#### よい環境づくり

児童は本来健全な家庭環境のなかで育てられることが望ましいのですが、世帯の細分化や婦人の職場進出等急速な

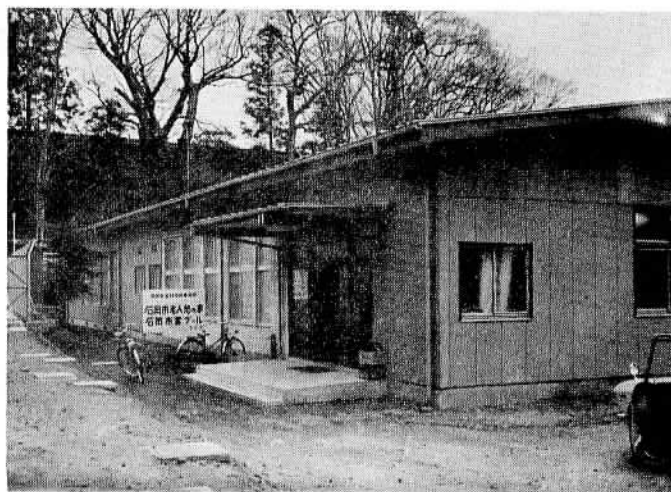
#### 予防衛生の向上

伝染病の予防のため防疫体制の確立をはかるとともに予防知識の普及により予防接種の完全実施を行なう。また保健婦、看護婦の充足・器具の整備・総合巡回車の整備をして予防衛生の向上に努めます。結核についても住民検診率の向上をはかるため趣旨普及の徹底をはかるとともに患者家族に対しては保健所・医療機関と協調し健康管理体制の

#### 成人病対策

強化に努めます。

近年ガン、高血圧・心臓病などのいわゆる成人病の増加がみられますが、この対策として指定相談医による検診、集団検診の徹底・発見患者の健康管理ならびに生活指導に力をいれ、早期診断・早期治療に努めるような体制をつくります。



●老人憩の家は、老人クラブの会合などにどんどん利用されています。

# 産業の振興

## 農業の近代化

農業は米の生産調整をはじめ都市化や工業化の進展にともなつて環境の面においても大きな影響を受け、農地価格の上昇、あるいは労働力の流出など農業をとりまく情勢は大きく変わつていっています。このような環境の中で農業の発展をどのようにするか今後の大きな課題となっています。

### 生産施策

米作近代化事業を促進し、品種および銘柄を統一し商品性の向上を図ります。地帯別、作目別耕種基準を作成し集団的生産組織の育成及び協業化をす、めていきます。

養蚕については稚蚕共同飼育所の高度利用及び桑園の管理改善の普及をはかるとともに屋外飼育、年間桑育励行を促進していきます。

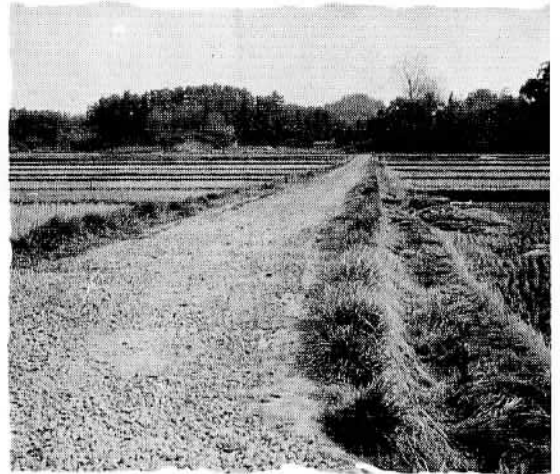
### 農業生産基盤の整備

土地利用の合理化・生産性の向上、機械化農業を推進するため次の施策を行ないます。

- 恋瀬川右岸地区のは場整備事業(千代田村四百ヘクタール・石岡市二百四十四ヘクタール)
- 恋瀬川左岸土地改良事業(二百五十ヘクタール)
- 園部川右岸土地改良事業(二百ヘクタール)
- 山王川流域の汚水対策とかねてかんがい用水施設を整備

### 農業生産組織の育成強化

農業協同組合の合併促進、農産物改良協会及び農産物生産流通対策協議会の事業促進。石岡地区農業近代化整備組合の強化などに努めます。



●土地の合理的な利用をはかると、今後ものは場整備を行ないます。写真は整備された関川地内のほ場。

## 商業の振興

本市商業の団体の推進、個別企業の診断指導による企業力の育成・経営技術の向上を図るための講座の開催・労働力の確保・金融と資金対策・商工振興協議会・商行政運営委員会・商店会連合会等の拡充強化等の施策を行ないます。

### 消費者保護対策

三十七年七十二億円・三十九年九十億円・四十一年百五十億円と順調な伸びを示しています。さきに発表された広域商業診断の勧告を十二分に吸収して今後の交通機関の発展による消費圏の拡大とさらに増大する消費需要に対応するため、魅力ある商店街をつくる必要であります。そのためには既成商店街の再開

消費生活展の開催による商品知識の普及・計量モニターの実施・パブリックスケールの設置・消費経済懇談会の開催等を行ない生活に密着した賢い消費者づくりを図ります。

## 工業の振興

工業は今後石岡市の経済発展を支える市民生活を豊かにしていくうえで重要な基幹産業となるのが考えられます。そのため柏原を中心とした工業団地の造成と既存中小企業の育成を考へ次の施策を行ないます。

- 工業団地に連結する産業道路の整備
- 上下水道・通信・電力等の工業基盤の整備
- 労働力の確保
- 中小企業の集団化・協業化の促進

## 観光の発展

余暇を有効に活用するための施設や場所を提

- 高浜地区の施設整備事業
- 竜神山柏原池整備事業
- 舟塚山・国分尼寺跡・一里塚等の史跡整備事業
- 広域観光周遊ルートの開
- 民間観光業者の指導育成
- 観光土産品の開発及び表示の適正化
- 観光宣伝の強化

## 行政管理の改善

### 住居表示等の合理化

### 市庁舎建設

おう盛な住宅建設や宅地造成等により部落区画は複雑をきわめ、市行政運営はもとより、他の行政機関の事務、地域住民の生活にとつても不便を与えている現状から住居表示等の実施により境界の明確化を図りま

現在の市庁舎は昭和二十四年に建設されたもので老朽化がはなはだしくまた狭隘になつています。

庁舎は市の象徴でもあり、市民サービス及び行政効率向上のために重要な意義を有していることから新庁舎の建設を図ります。